

たばこをやめよう

●禁煙のすすめ

健康に良くないと思いつつ、なかなかやめられないたばこ。これはニコチンの作用（薬物依存）が原因です。禁煙のために、改めて喫煙生活を見直してみませんか。



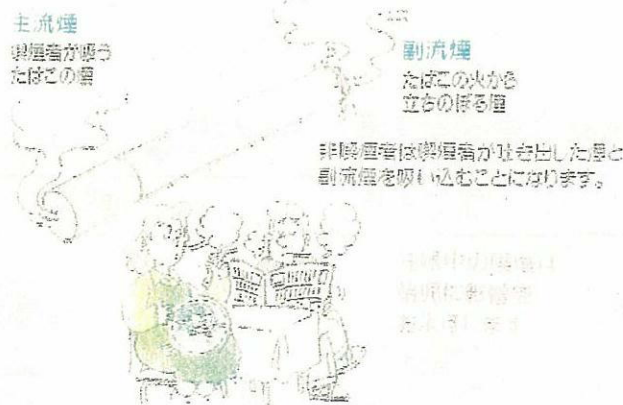
●ニコチンは依存症をつくる

たばこに含まれるニコチンは、長期間摂取することで「吸わずにはいられない」依存状態をつくり出します。



●受動喫煙の影響

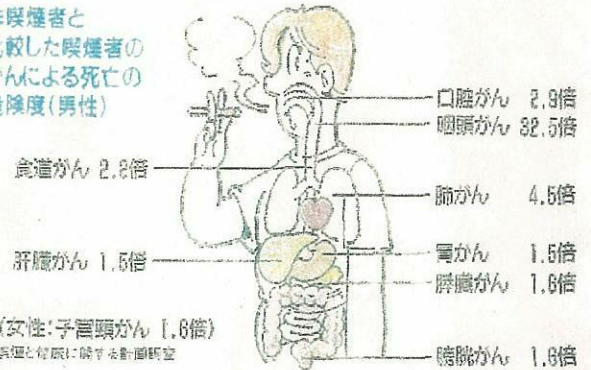
主流煙に比べ、副流煙には多くの発がん性物質や刺激性物質が含まれているため、非喫煙の家族や周囲の人も、たばこの影響を受けています。(受動喫煙)



●たばこと病気

たばこの煙には、200種類以上の有害物質が含まれています。有害物質は体内に入ると血液に溶け、全身を回り、さまざまな病気や障害の原因になります。

非喫煙者と比較した喫煙者のがんによる死亡の危険度(男性)



主な有害物質

ニコチン

毛細血管を収縮させ、皮膚温を低下させます。

タール

発がん性物質を30種類以上含みます。

一酸化炭素

赤血球と結合して軽い感欠状態となり、血管壁を傷つけます。

●ニコチン依存度をチェックしよう

該当する数字に○をつけ、合計点数で判定してください。

朝、目覚めてからの最初の1本は?	30分以内	1
	30分以上	0
最もやめにくいたばこは?	目覚めの1本	1
	それ以外	0
多くたばこを吸うのは?	午前	1
	午後	0
いつも吸っているたばこのニコチン値は?	1.8mg以上	2
	1.3~1.8mg	1
	0.9mg以下	0
禁煙場所でたばこを我慢できますか?	NO	1
	YES	0
1日の喫煙本数は?	25本以上	2
	10~25本	1
	15本以下	0
情気で遠んでいる時も吸いますか?	YES	1
	NO	0
車を酔いの中に吸い込みますか?	いつも	2
	時々	1
	NO	0

判定

0~3点

低い

依存度が低いので禁煙しやすいが、心理的な依存が大きい。

4~5点

やや高い

やめどもまた吸いたくなる。禁煙の強い意志が必要。

6~11点

高い

最も禁煙が必要。離脱症状は一過性のものです。1日も早く禁煙を。